

令和3年 8月 10日

磐田市議会議長 寺田 幹根 様

会派名 せいわ会
代表者 鈴木 正人

会派視察研修等報告書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

期 間	令和3年 7月30日(金)～令和3年 7月30日(金) 1日間
視察先 研修会 } 日 程	(1) 7月 30日 (金) 時間: 13:30～16:00 (2) 月 日 () 時間: ~ (3) 月 日 () 時間: ~
参 加 議 員	平田直巳 加藤公人
調 査 事 項	セミナー会場: ワークピア磐田 「新人議員のための自治体議会特別セミナーin磐田!!」 講師: 自治体議会研究所 代表 高沖秀宣氏 を受講。
調 査 内 容 考 察	別紙のとおり

(注) 視察研修の調査内容及び考察は、視察先ごとに詳細に記入する。
調査事項等に係る資料等を添付する。

会派視察研修等報告書

【調査内容】

1. 議員の資質向上の在り方
 - ・議会は議事機関(憲法 93 条)であり、「審議する」、「熟議する」機関である。
 - ・議会の役割として、条例の制定、予算の決定、決算の認定等がある。
 - ・議員は政務活動費を使って、調査し研究して専門性を高めて、政策の質を上げていかなければならない。
 - ・議会は議事機関として、審議・決議・議案提出を通じ、政策形成機能を担う。
2. 「二元代表制」における議会活動
 - ・議会は執行機関の事務執行に対し、これを監視する機能を有し、「二元代表制」が要請される。
3. 議会運営の基本
 - ・「二元代表制」の追求
 - ⇒ 市長(執行機関)と議会(議決機関)の関係であり、国会の与党・野党の関係ではない。
 - ・専決処分予算については、臨時議会を開く時間がないときのみ有効である。
 - ⇒ 通年制議会の導入が有効である。
4. 議員力・議会力の強化
 - ・議案を審議するときは、参考人(市民、学識者等)を呼び、違う意見を聞くべきである。
 - ・戦略を持って政策提言できる議会へ
 - ・これまでの「監視型」から「政策提案型」議会へ

【考 察】

議会改革には、基本条例を定期的に見直していく必要があると感じました。特に、感染症等非常時において、議会開催にはオンライン開催も可能にする条例を盛り込む検討が必要だと感じました。

また、議会は二元代表制の議事機関としての役割をしっかりと果たし政策形成機能を担わなければいけないと思いました。

通年制議会については、議会での議論が増える通年議会は自治体の政策の質があがるということで、メリット、デメリットをふまえて、今後導入をするかどうか検討する必要があると感じました。